



らびい通信



令和2年5月20日 第20号

編集・発行：岐阜県警察本部交通部交通企画課(058-271-2424 内線5034)

学校再開に伴う新入学児童の交通事故防止

～ 新入学児童(7歳児)の登下校が始まります！ ～

～過去5年間における県下の歩行者事故～

人口10万人当たりの年齢別事故死傷者数を見ると、**新入学児童である7歳児**が高齢者よりも多く、**全年齢の中で最多**となっています。

7歳児の事故被害状況としては、

- 登下校中に事故に遭うケース・・・45.3%
- 道路横断中に事故に遭うケース・・・90.6%

となっており、新入学児童(7歳児)は

登下校時の道路横断中に交通事故に遭う割合が高いことがわかります。

また、下校時の事故では

- 学校から500メートル～1キロメートル地点での発生が約7割
- 自動車運転者による**子どもの「発見遅れ」**が約6割

となっています。



通常ならば

運転者は、新入学児童の登下校時間帯は、十分注意をして運転する必要がある



「登校時間をずらす」「登校日をずらす」などの分散登校措置がとられることにより、普段とは違う時間帯に子ども達が道路を横断したりすることが考えられます。

そこで

運転者は

「どの時間帯に子ども達が登下校していても当たり前！！」etc
周囲の状況に気を配っていただくとともに、「横断歩道は歩行者最優先」などの基本を遵守した運転を徹底してください。

保護者や学校関係者は

「登下校する時間帯が違くと、車の流れも普段と違う！！」etc
子ども達に具体的に指導し、理解させてください。

※「新入学児童を中心とした交通事故防止」については「らびい通信第10号」を参照

岐阜県警では交通安全情報を配信しています！

交通安全情報URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/police/kotsuanzen/>

ツイッターURL <https://twitter.com/gpkoutsuukikaku>



ツイッター



交通安全情報